

<AIPPI セミナー開催報告>

AIPPI・JAPAN米国特許セミナー【Web会議方式】

USPTOにおけるAIA 審判手続の効果的な管理と連邦機関での並行手続

1) 開催日時：2020年9月10日（木）9：30～11：00（米国 EDT：20:30～22:00）

2) 講演者：Buchanan Ingersoll & Rooney PC

Todd R. Walters 氏（米国特許弁護士）

Roger H. Lee 氏（米国特許弁護士）

3) 内容：

<主なトピックス>

①USPTOにおけるAIA 審判手続

- ・米国発明法（AIA）にもとづく審判手続について。
- ・請願人と特許権者が勝利する割合の現状。
- ・手続に関するタイムライン。
- ・USPTOにおけるさまざまな付与後手続。
- ・費用について。

②審判手続を特許権者が有利に進めるために

- ・AIA 審判手続が特許権者にとってより公正なものとなるよう、特許権者が働きかけることによって、USPTO がそれに対応し、特許権者にとってより公正なものとなるようなプロセスや手続が変更されることにつながる。

③USPTO と連邦地裁で並行する手続の管理

- ・USPTO における AIA 審判手続と、国際貿易委員会（ITC）や連邦地裁における手続との相互作用。
- ・それぞれの手続のタイミング、そのタイミングが手続の結果に及ぼす影響。
- ・各機関の手続を連携させることの重要性について。

④AIA 審判手続に備えた特許ポートフォリオの強化

- ・AIA 審判手続による特許クレームの無効化に対して特許ポートフォリオを強化する方法。
- ・特許無効化が難しいという考えになるような新たな権利化戦略について。



本セミナーは企業知財部や特許事務所にご勤務の方で米国特許実務に携わっておられる方々にとって、非常に有意義な内容となった。 以上